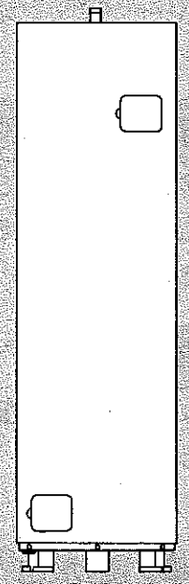
HEC電気温水器（寒冷地用）

取扱説明書 配管現地組込屋内タイプ

このたびは HEC電気温水器 をお買上げいただきまして誠にありがとうございました。

HE-1501V



本書は、これからHEC電気温水器を、正しくお使いいただくために必要なことがらが記載されております。
ご使用の前によくお読みください。

なお本書は保証書とともに、必ず保存してください。
万一、ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときお役にたちます。

目　次

各部の名称と働き……1
使用上のご注意…… 2
• 必ず守ってください
据付け後のご確認……3.4
• 据付け略図・確認事項
ご使用方法……5.6
• 使用前の準備
• お湯の上手な使い方
長期間使用しないときには…7
• タンク内の水抜きをする場合（1ヶ月以上）
• タンク内の水抜きをしない場合（1ヶ月以内）
凍結防止について……8
• 暖かい地域でご使用のお客様も必ずお読みください
• 保温材による方法
• 凍結防止ヒーターを巻く方法
日常の点検とお手入れ… 9.10
• 配管の点検
• タンクのお手入れ
• 漏電しゃ断器の点検
• 逃し弁の点検
• お湯の出が悪くなったとき
故障診断とアフターサービス 11
修理を依頼される前に……11
アフターサービスと保証…12
仕様……12

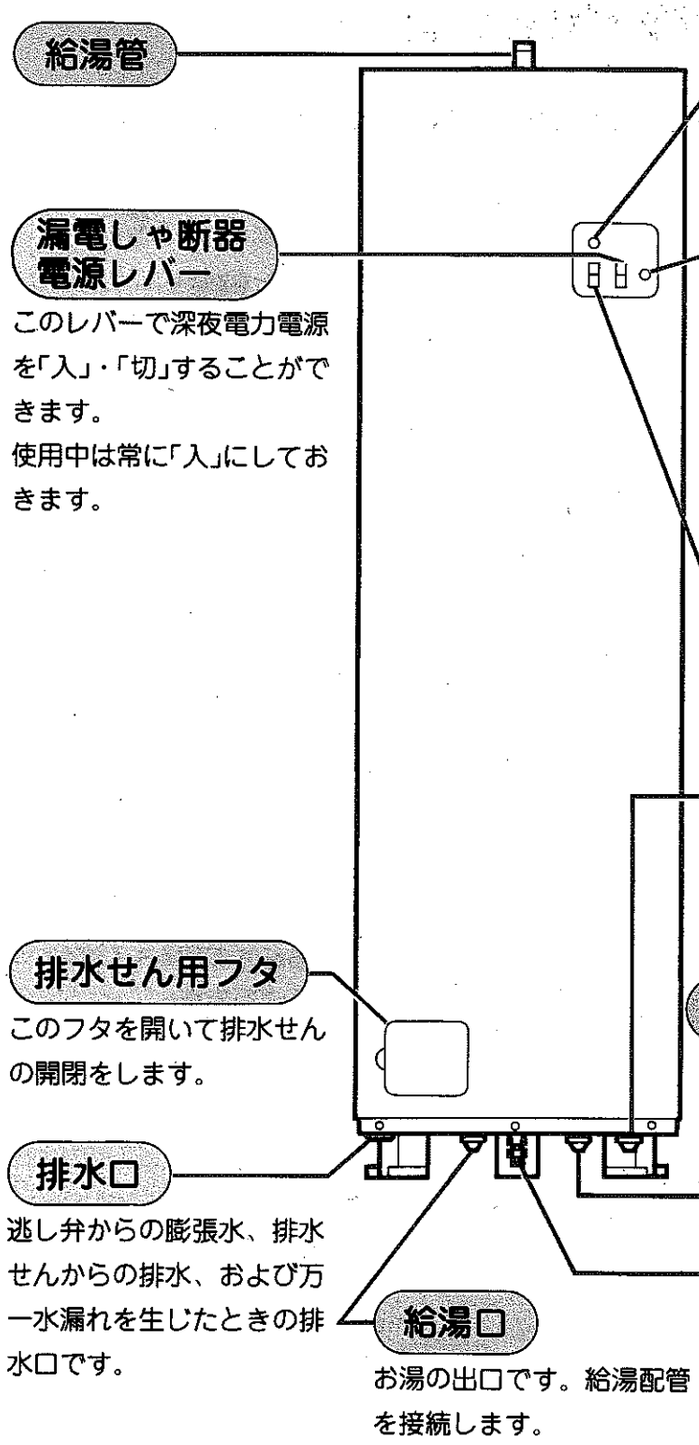
ご購入(据付け)年月日	年　月　日
据付け工事店名	TEL

お客様へ……おぼえのため、ご購入年月日、据付け工事店名を記入されると便利です。

HEC北電営配エンジニアリング株式会社　〒060 札幌市中央区南1条東1丁目2番地……☎(011)251-1141

T962Z047H09

各部の名称と働き



給湯管

漏電しゃ断器 電源レバー

このレバーで深夜電力電源を「入」・「切」することができます。
使用中は常に「入」にしておきます。

通電表示ランプ

ヒーターに通電しているときに点灯します。

漏電しゃ断器 テストボタン

万一漏電したときに動作するかをテストするボタンです。通電中にボタンを押すと電源レバーが「切」になります。

湯温切換スイッチ

沸き上げ湯温を「高」約85℃または「低」約65℃に変えることができます。

給水口

水源からタンクへの給水配管を接続します。

排水せん用フタ

このフタを開いて排水せんの開閉をします。

シャワー専用給水口

本体内の減圧弁で水圧を調節した、シャワー用給水口です。

排水口

逃し弁からの膨張水、排水せんからの排水、および万一水漏れを生じたときの排水口です。

給湯口

お湯の出口です。給湯配管を接続します。

水抜きせん

パイプ内の残水を抜くときに使用します。

使用上のご注意

必ず守ってください

ご注意いただきたいこと。

1．「やけど」にご注意ください。

朝の使いはじめ、空気の混った熱湯が出ることがあります。また、給湯せんからは熱いお湯が出ますので「やけど」にご注意ください。

2．飲用はさけてください。

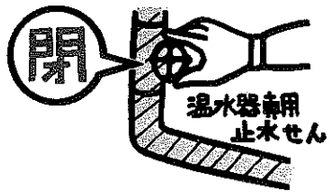
タンクは、長期間のご使用により「水あか」や配管系統の材料劣化などにより湯質が変わることがあります。飲用に使用することはさけてください。

3．貯湯量には限りがあります。

お湯のムダ使いに注意してください。また、深夜電力の通電時間帯にお湯を使いすぎると翌日、沸き上がらないことがあります。

4．水漏れ時の処置

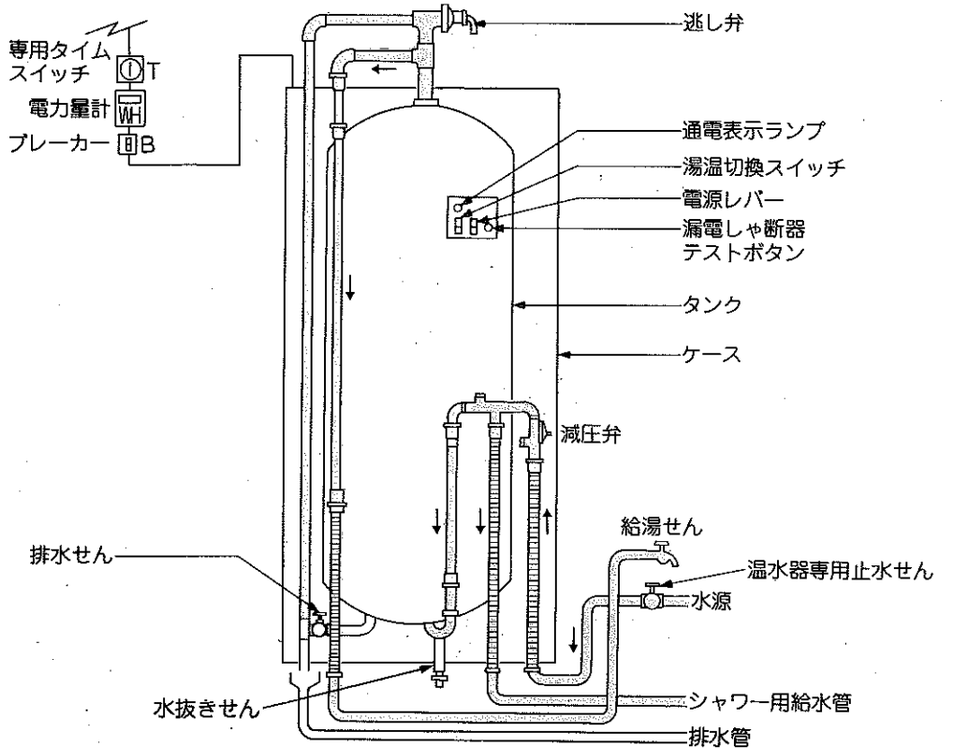
本体や、周辺配管、他から水漏れが生じたときは、温水器専用止水せんをまず閉じてください。
そして、据付け工事店へご連絡ください。



特にマンション等、中・高層住宅では漏水が下層階へ被害を及ぼすときがありますので、ときどき点検してください。

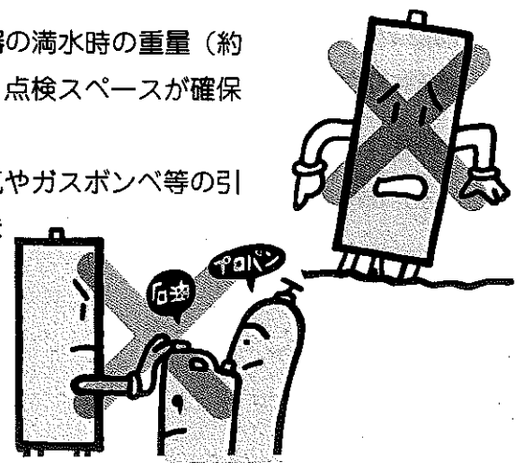
据付け後のご確認

据付け略図

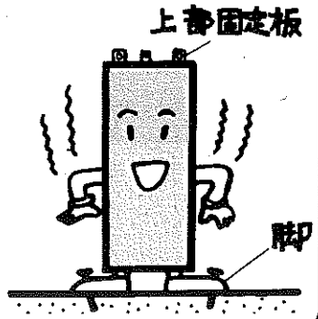


確認事項

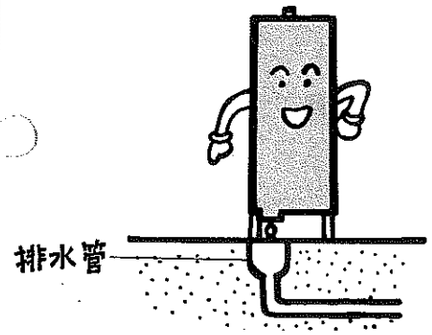
●設置場所は、温水器の満水時の重量（約189kg）に充分耐え、点検スペースが確保されていますか。
本体の近くに、火気やガスボンベ等の引火物はおかれていませんか。



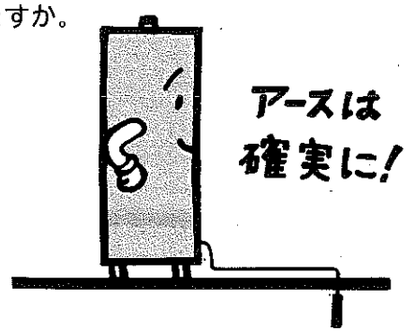
●脚と本体上部固定板がアンカーボルトで固定してありますか。



●本体の排水口に排水管が接続されていますか。
また、床面は、防水及び排水処理がされていますか。

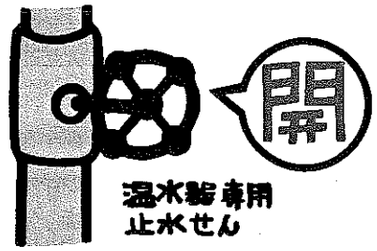


●アース工事が施工されていますか。
本体アース端子にアース線が接続されていますか。



●配管に保温材が巻かれていますか。
（配管内の湯温低下や凍結防止のため重要です）

●温水器専用止水せんがどこにあるか確認してください。
タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
ふだんは「開」いておきます。



●冬期の凍結防止対策について工事店に確認してください。（くわしくは8-ページ）凍結防止対策は、地区により異なります。

ご注意　お買求めいただいた温水器は屋内専用タイプです。
やむをえず軒下など屋外へ設置された場合は絶対に雨水がかからないようにしてください。

ご 使 用 方 法

使用前の準備

●使いはじめは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混じって出ますがしばらく後には消えます。

使いはじめやタンクの清掃後などでタンクが「空」の状態のときは次の手順で操作します。

給水

① 給湯せんまたは混合せんのお湯側を開きます。
② 温水器専用止水せんを開きます。
③ 給湯せんまたは混合せんのお湯側から水がでてきたら満水です。
給湯せんまたは混合せんを閉じます。
（空の状態から満水までは約15分ほどかかります。）

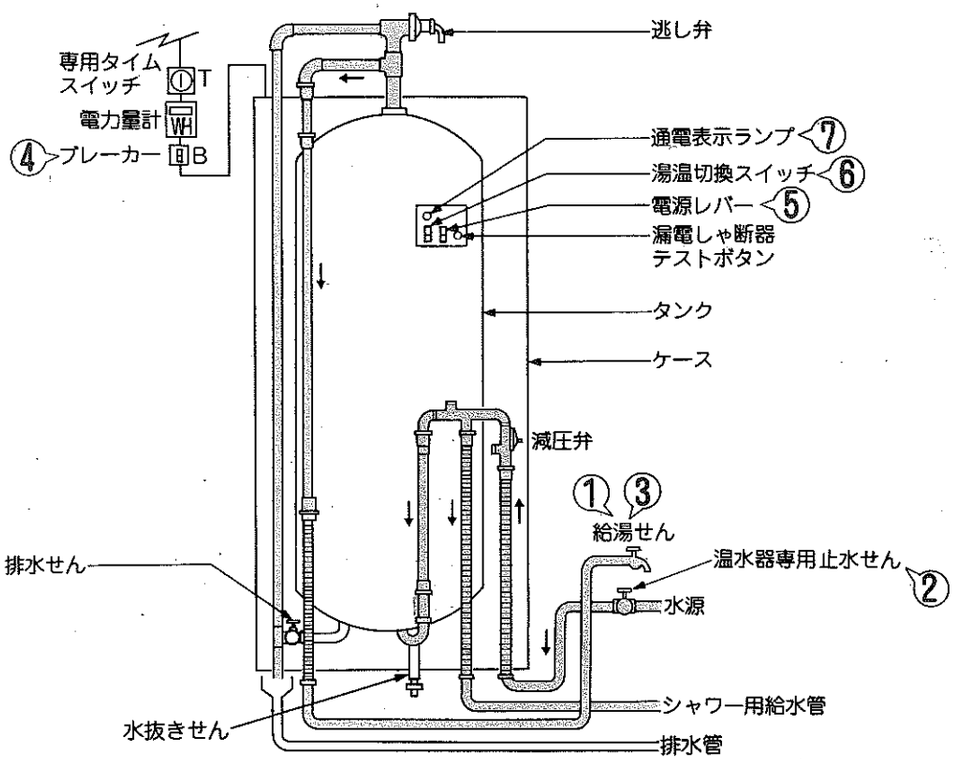
電源

④ 深夜電力電源(200V)のブレーカーを「入」にします。
⑤ 漏電しゃ断器の電源レバーを「入」にします。
⑥ 湯温切換スイッチを「高」約85℃にします。
（お湯の使用量が少ないときには「低」約65℃に切換えられます。）
⑦ 通電表示ランプが点灯していることを確認します。

※通電は専用のタイムスイッチにより毎日自動的に行います。

翌朝から給湯せんまたは混合せんを開くだけでお湯が得られ温水器には自動的に給水されます。

●深夜電力の通電中に排水管へ少量のお湯が出るのは水からお湯になるときの膨張分で逃し弁が正常に作動しているからです。



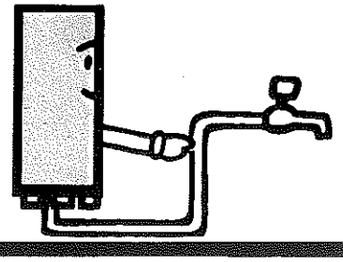
お湯の上手な使い方

●この電気温水器は一人用です。使用できる湯量には、限りがありますので、下記内容をご参考のうえお使いください。

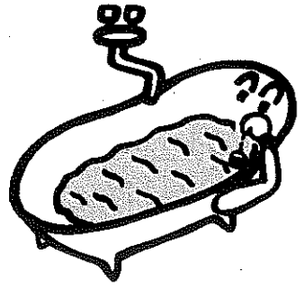
特に冬期は水温が低くなり、ムダな使い方をしますと湯量不足になることがありますから上手に使いましょう。

●流し洗いはお湯のムダ使いになります。
お湯は容器に受けて使いましょう。

●配管内のお湯は早くさめます。
給湯せんの開閉回数をできるだけ少なくすると効果的です。



●お風呂への足し湯は浴槽内の湯を少し減らしてから行うと節約できます。

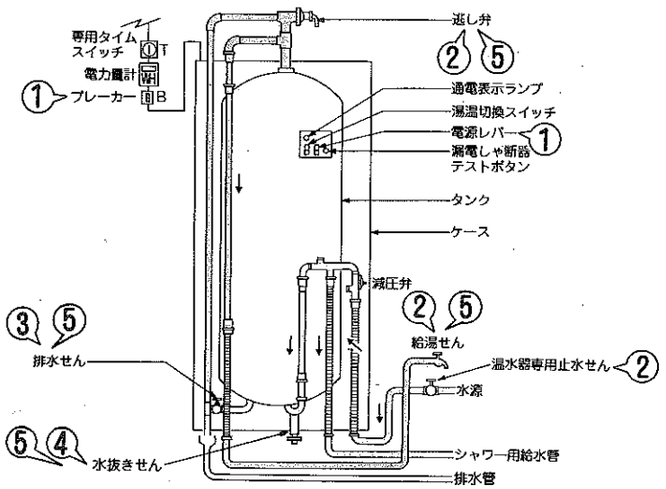


●入浴はできるだけ深夜電力の通電時間中を避けて入るようにしましょう。
通電中にお湯を使うと翌日の湯温が低くなることがあります。

長期間使用しないときには

タンク内の水抜きをする場合（1ヶ月以上）

★再びご使用になるときは
使用前の準備（5ページ）
に従ってください。



※水抜きはお湯をすてるムダを少なくするため、お風呂などに給湯するなど、できるだけお湯を使用した後行います。

① 深夜電力電源(200V)のブレーカーまたは漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にします。
② 温水器専用止水せんを閉じてから、逃し弁のレバーを上げるか又は、給湯せんを開きます。
③ 排水せんを開きます。
（熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意します。）
④ 排水せんからの排水が終わりましたら、水抜きせんを開き、本体内の給水パイプに残った水を抜きます。
⑤ 水が完全に抜き終わりましたら、逃し弁のレバーを下げ、給水せん、排水せん、水抜きせんをそれぞれ閉じます。

タンク内の水抜きをしない場合（1ヶ月以内）

冬期、凍結の恐れのある場合は1ヶ月以内でもタンク内の水抜きを行ってください。

① 漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にします。
② 温水器専用止水せんを閉じてください。

凍結防止について

暖かい地域でご使用のお客様も必ずお読みください

冬期は寒冷地だけでなく、暖かい地域でも周囲温度が0℃以下になる場合には配管や減圧弁、逃し弁が凍結する恐れがありますので、凍結防止対策が必要です。

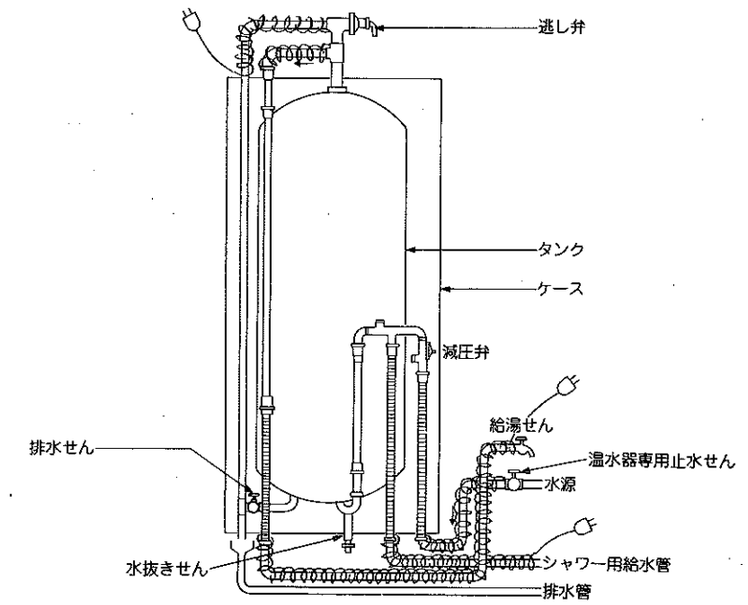
凍結防止対策としては「保温材による方法」「凍結防止ヒーターによる方法」があります。
どの方法が施工されたのか据付け工事店に確認してください。

保温材による方法

- 凍結の恐れのある配管部分及び減圧弁にも確実に保温材を巻きます。

凍結防止ヒーターによる方法

- 凍結のおそれのある配管部分はすべてに巻きます。
（本体内部の配管については、保温材による凍結防止を行います。）
- 凍結防止ヒーターを巻く場合は、ヒーター同梱の「取扱説明書」により施工します。
- 凍結防止ヒーターは何本も使用されますので適当な位置にコンセントを設けます。



以上の凍結防止方法の他、凍結防止対策が施工されていない場合でも減圧弁を介したシャワーの給水せん側を少し開き水が糸をひく程度に流して凍結防止をする簡便な方法があります。

"この機器は、労働省・労働安全衛生法施行令(昭57.4.20 政令第 124号)及び日本工業規格(ＪＩＳ)により、水頭圧10m以下(1kgf/㎠以下)で使用することが義務付されているため、必ず減圧弁及び逃し弁を取付けて使用して下さい。

(1) 水道に直結して使用する場合は、必ず次に掲げるもので、かつ、当該水道事業体が承認するものを使用して下さい。

① (社)日本水道協会の型式登録品で、かつ、検査合格証が貼られている減圧弁及び逃し弁
又は、
②ＪＩＳマークが表示されている水道用減圧弁及び温水機器用逃し弁

(2) 水道に直結する場合で、寒冷地用の減圧弁及び逃し弁の使用が義務付されている地域では、必ず次の表示を確認の上、使用して下さい。

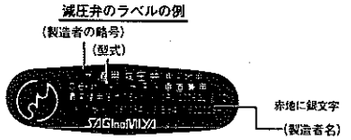
① (社) 日本水道協会の「型式登録品で、かつ、その検査合格証のあるもの」の場合減圧弁・逃し弁ともに、(社)日本水道協会の検査合格証に丸・寒表示がある。

丸・寒　ラベル

JWWA ⊛

②ＪＩＳマーク表示品の場合
水道用減圧弁は、設定圧力0.6kgf／㎠、又は0.65kgf／㎠ＪＩＳマーク及び「寒冷地用」の表示がある

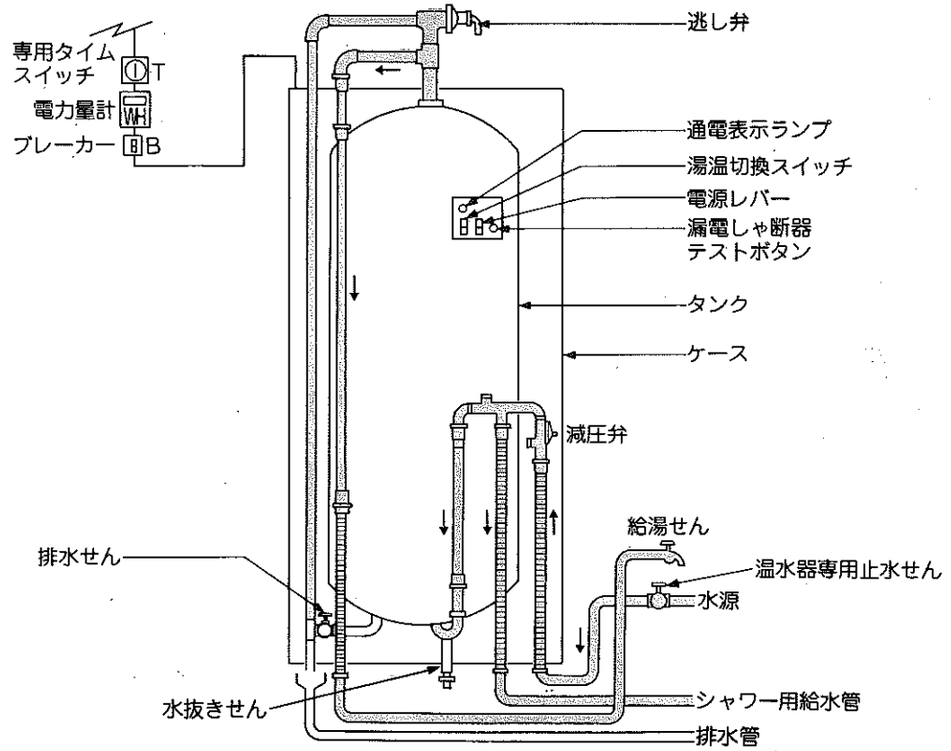
減圧弁のラベルの例



温水機器用逃し弁は、吹始め圧力0.90kgf／㎠とＪＩＳマークの表示がある。

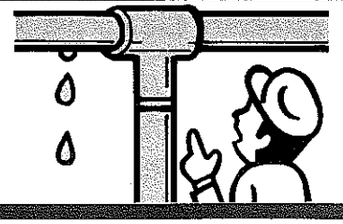
逃し弁のラベルの例

日常の点検とお手入れ



配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか、特に冬期に入る前にチェックし、異常のある場合は据付け工事店に修理依頼します。



タンクのお手入れ(1～2ヶ月に1度)

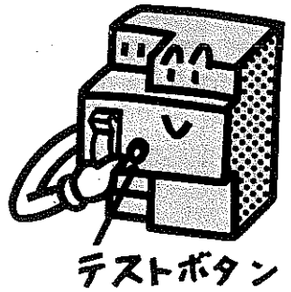
① 排水せんを1～2分間開き排水します。
(熱いお湯が出る場合がありますので、やけどに注意してください。)
② 排水がきれいになったら排水せんを確実に閉めます。
排水がきれいにならなかったら数回繰り返してください。

日常の点検とお手入れ

漏電しゃ断器の点検(月に１度)

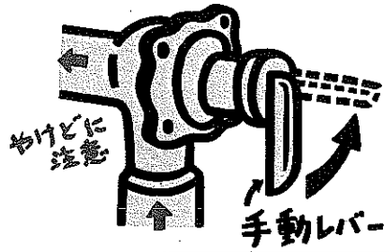
漏電しゃ断器の点検は深夜電力の供給時間帯に行います。

① テストボタンを押します。
「入」になっていた電源レバーが「切」になれば正常です。
※電源レバーが動作しない場合は据付け工事店にご連絡ください。
② 電源レバーを「入」にもどします。



逃し弁の点検(月に１度)

① 深夜電力の通電時間以外に逃し弁よりお湯が出ていないかを確認します。
② お湯が漏れている場合は、手動レバーを数回上下に動かし、弁部に付着したゴミを流し出します。それでもお湯が止まらない場合は温水器専用止水せんを閉じて据付け工事店にご連絡ください。



お湯の出が悪くなっているとき

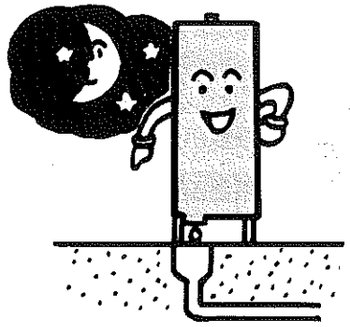
減圧弁（ストレーナー部）に水あかやゴミなどが付着していると、お湯の出が悪くなることがありますのでその場合は据付け工事店にご連絡ください。

故障診断とアフターサービス

故障ではありません

●使いはじめは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混じって出ますがしばらく後には消えます。

●深夜電力の通電中に逃し弁からお湯が漏れるのは水からお湯になるときの膨張分で逃し弁が正常に作動しているからです。



修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、つぎの点検を行ってください。
それでも不具合のあるときは据付け工事店にご相談ください。
保証期間内の場合は保証書をご提示ください。

現　象	点　検　事　項	処　置
お湯が●出ない●出が悪い	・断水していませんか	断水が終わるまってください。
	・温水器専用止水せんは開いていますか	閉じていれば開いてください。
	・配管部分が凍結していませんか	とけるまで待ってください。
	・減圧弁のストレーナー部がつまっている場合があります。	据付け工事店にご連絡ください。
お湯が●沸かない●足りない	・深夜電力電源のブレーカーが「切」になっていませんか ・漏電しゃ断器のレバーが「切」になっていませんか	「切」になっているときは、「入」にしてください。
	・逃し弁の排水側より昼間（通電表示ランプが消灯中）にお湯か水が流れていませんか	逃し弁を点検してください。(10ページ)

「日常の点検とお手入れ」(９～10ページ)や３～４年ごとに据付け工事店による、保守・点検をおすすめします。
部品の減圧弁、逃し弁、などは消耗部品です。消耗や劣化している場合は交換してください。

アフターサービスと保証

● 保証書――内容のご確認と保存のお願い

この商品には保証書がついております。保証書は据付け工事店で所定事項を記入します。
記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

●保証期間――本体…１年(タンク５年)

保証書の記載内容により据付け工事店または三菱電機サービスセンターが修理致します。
その他詳細は保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理については、据付け工事店または三菱電機サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

当社は当製品製造中止後、８年を基準に補修用性能部品を保有しております。
なお保証期間中の修理などアフターサービスについて、ご不明の場合は据付け工事店か三菱電機サービスセンターまたは三菱電機お客さま相談センターにお問合わせください。

仕　様

形　　名		HE-1501V
定　　格		単相200V・2.1kW
タンク容量		150ℓ
沸き上げ湯温		約85℃ / 65℃
本体寸法(mm)		高さ1733　幅450　奥行500
重　量	本　体	39kg
	満水時	189kg
安全装置		漏電しゃ断器・温度過昇防止器・アース端子
温度調節		バイメタル式サーモスタット
発熱体		ステンレスパイプシーズヒーター
通電表示		ネオンランプ